

(学校運営協議会・報告様式)

令和7年度 第1回 神戸小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日時 令和7年5月16日(金)10:30~12:00

2 場所 神戸小学校図書室

3 あいさつ(学校長、委員長)

(1)委員長

5月を迎え、学校は教育活動にじっくり落ち着いて取り組める時期。第1回の学校運営協議会は今年度の学校運営について学校からの説明を受け、意見等をいただいたうえで、学校の経営方針を承認する大切な機会。よろしくお願ひしたい。

(2)校長

校長として、本校2年目を迎えた。子どもの顔も覚え、楽しく教育活動を進めている。地域との連携を図りながら、しっかりと学校運営、教育活動を進めていきたい。

4 協議内容

(1)本年度の学校経営方針について(学校経営の改革方針に沿って説明)

・学力向上について

学力向上につなげる授業改善に向けては、「授業力アップ5 Ver.2」が鈴鹿市教育委員会事務局教育指導課から示されている。子どもたちにつけたい資質・能力を明らかにしながら、めあてを設定したり、学びの振り返りを行ったりするとともに、学習端末を効果的に用いながら学習を進められるよう取り組んでいく。

・長期欠席児童の学力保障について

家庭からの要請に応じてオンライン授業やプリントの配布などを検討するほか、家庭訪問を通して授業進度を伝えたり、週に1,2回の登校を計画したりするなど児童の実態に応じて進めていく。

・学校経営方針を承認

(2)本年度の活動と指標について(R6 学校関係者評価、R7 学校要覧をもとに説明)

・主体的に学ぶことについて

学習において、授業者が学習内容を一方的に伝えるのではなく、児童自身が自分事として、学習に取り組むよう授業を工夫する。ペア学習やグループ学

習などを取り入れ、子どもたち同士が関わり合いながら学習を進めるなど、授業展開を工夫する。今年度の研究を通して、手立てや授業展開の在り方等について検討していく。

(3) 学校年間計画について

・校区確認について

コロナウイルス感染症対応の時期に家庭訪問を中止したが、今年度は子どもの家を確認する機会として校区確認を設定した。家庭訪問は保護者の願いや子どものことを知るとともに、教員と保護者がコミュニケーションをとる大切な機会だった。長い時間を設定しなくても、インターホンを押して可能な範囲で話をすることなども検討していけるとよい。

・行事予定について

Tetoru を利用して、保護者に配信するとよい。キッズウィークなどの情報を地域に知らせていくことも大切なので、ボランティアの方にはマチコミメールでお知らせするようにする。

(4) 本校の教育活動について

・行事の実施について

運動会の開催日については、土曜日の開催といった意見もある。今年度は平日開催である。今後も、そうした意見も踏まえたくえて、開催計画を進めていく。また、実施に当たっては、天候による実施の可否等、子どもにとって安全安心な実施となるよう判断していきたい。

・安全安心について

最近、登校下校時の事故、事件が報道されている。神戸小学校区でも狭い道をショートカットに利用する車が見られ危険だったため、自治会長から警察に伝え注意してもらったことがある。また、他県において教室への乱入事件も起きている。さすまたの使用など、不審者対応訓練を計画する必要がある。(令和7年度中に実施予定)

また、通学路の安全対策として、PTA とまちづくり協議会で危険な場所に黄色いテープ(ホットテープ)を焼きつける活動をしている。危険個所があれば教えていただきたい。